

## 社会福祉学科

## 介護福祉 専攻

科目名: 介護実習Ⅱ-①				担当教員 氏名: 毛利 亘					
単 位	開講時期(年次・期)		科目の区分	授業方法	(卒業要件) 必修/選択	備考			
4	1年次	後期	専門科目	実習	選択	介護福祉士国家試験受験資格(必修)			
実務経験を用いてどのよ うな授業を行っているか: 介護実習Ⅱ-①では、特別養護老人ホームや介護老人保健施設等で20日間の実習を行い、介護実践を学ぶ。そこを利用する要 ある教員が、その経験を活かして実習指導を展開する。									
授業科目の学習教育目標の概要:						キーワード			
個別性を尊重した介護計画を立案すること、利用者の心身の状況に応じた生活支援技 術を実践することが本実習の目標です。						介護過程 心身の状況に応じた生活支援 技術 レクリエーション			
授業における学修の到達目標									
学習教育目標 (卒業認定・学位授与の方針との関連)			自己形成を進める行動目標 (福短マトリックスで示される番号)		1. 2. 3. 4. 5. 6. 7. 8. 9				
B 専門的技術			利用者の心身の状況に応じた生活支援技術が実践できる。						
C 論理的思考力			利用者のニーズに応じた介護計画を立案できる。						
D 問題解決力			課題の達成のために解決方法を考慮することができる。						
G 倫理観			利用者の尊厳を守り、個別性を尊重した介護実践ができる。						
H コミュニケーション力			利用者の心身の状況に応じたコミュニケーションの工夫を図り、展開することができる。						
成績評価の方法・基準: 以下の方法により評価し、学則および履修要項に従い、60点以上を単位認定とする									
テスト:	%	レポート:	%	発表:	%	実技試験:	%	その他:	%
特記事項: 実習施設指導者評価、巡回教員評価及び学内評価・記録物に対する総合的な評価をします。									
アクティブラーニング要素: 課題解決型学習 ディスカッション、ディベート グループワーク プレゼンテーション <b>実習、フィールドワーク</b>									
テスト・レポート・発表・実技試験等の実施時期:									
課題(試験やレポート等)に対するフィードバックの方法: 施設評価を個人面談形式で伝達します。									
授 業 計 画				準備学習(予習・復習等)					
				学習内容	学習に必要な 時間(分)				
詳細については「実習要綱」に記載									
使用テキスト: 2019年度「介護実習要綱」 富山福祉短期大学				その他参考文献など: ICF 国際生活機能分類—国際障 害分類改定版 [単行本] 障害者福祉研究会(編集)					
受講上の留意点(担当者からのメッセージ): 実習は利用者の生活の場で行われるものなので、十分にそのことを認識して臨んで下 さい。									